

諏訪大社ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF SUWATAISHA WEEKLY

Vol. 20 1364 2026. 1. 20 12:30~13:30(創立 1993 年 6 月 1 日)



2025~2026 会長 五十嵐幹夫 幹事 栗原 等

■ 会長挨拶 五十嵐幹夫君

年が改まり、あらためて今年一年のロータリー活動に思いを巡らせる時期となりました。国際ロータリーでは、本年度のテーマ「良い事の為に手を取り合おう」のもと、世界各地で会員同士のつながりを大切にしながら、地域社会の課題に向き合う活動が展開されています。特に最近では、青少年育成や子育て支援、環境問題、さらには災害への備えといった分野が重視され、地域の実情に即した、参加しやすく継続性のある奉仕活動が数多く紹介されています。奉仕を「特別なこと」ではなく、「日常の延長として行う」という考え方が、国際ロータリー全体に広がっているように感じます。国内の他クラブの動向を見ましても、子ども食堂への継続的な支援や、学校・行政と連携した防災・減災教育、河川や公園の環境美化活動など、それぞれの地域に根差した実践が進められています。また、例会においても、会員によるミニ卓話や体験発表、外部講師を招いた学びの場を工夫し、会員が楽しみながら学び、自然と行動につながる例会運営を行っているクラブが増えています。こうした積み重ねがクラブの活力となり、新しい仲間を迎え入れる力にもなっていると感じます。私たち諏訪大社ロータリークラブにおいても、ボーイスカウトとの餅つき奉仕をはじめ、青少年育成や地域とのつながりを大切にした活動を継続してまいりました。これらの活動は、決して派手ではありませんが、地域の方々との信頼関係を育み、会員自身が楽しさとやりがいを感じられる、ロータリーらしい奉仕であると思います。年度も後半に入り、IMの開催を控える中で、国際ロータリーや他クラブの実践から学びつつ、私たち自身の活動をあらためて見つめ直し、楽しさと活力のあるクラブづくりをさらに進めていきたいと考えています。



■ 理事会報告・幹事報告 栗原 等君

- ◇ 本日の例会はIM実行委員会の主導で進めていただきます。例会終了後、第9回理事役員会を開催します。
- ◇ 1月13日第3回クラブサポートミーティングがZoomを利用して開催されました。テーマは会員増強についての事例報告でした。高山ガバナー補佐および会長幹事が聴講いたしました。
- ◇ 1月13日諏訪グループ会長幹事会がホテル紅やで開催されました。過日実施されたアンケートの集計結果説明と、各クラブへの質問に対する回答を説明していただきました。後日集計結果と質疑一覧を添付いたします。
- ◇ 1月18日第3回RLIが塩尻エンパークで開催され、次期会長幹事と出席して来ました。
- ◇ 米山奨学会の功労者表彰が平林辰夫君に届いていますので、本日贈呈を行います。
- ◇ ロータリー財団よりポールハリスフェロー1回目小松賢三君、2回目高山猛英君へ認定証が届いていますので、本日贈呈を行います。
- ◇ 1月29日に予定されていた永田君、赤羽君の慰労会は、本人辞退の申し入れがありましたので中止といたします。皆様にくれぐれもよろしくお伝えくださいとのことでした。

■ 出席報告・ニコニコBOX

出 席		ニコニコ BOX	
会員数	33 名	利用者数	22 名
出席対象	33 名	今回の金額	29,000 円
出席者	25 名	今年度累計	559,000 円
出席率	75.8%	今年度目標額	90 万円
今年度出席率	80.9%	達成率	62.1%

伊藤清隆君「IM 実行委員会、本日はよろしくお願い致します」

小坂紳之助君「本年もよろしくお願い致します」

■ 1 月例会プログラム・行事予定

1/27(火)	1365回	夜間例会	ガバナー補佐訪問・新年会
---------	-------	------	--------------

■ 2 月例会プログラム・行事予定

2/3(火)	1366回	通常例会	IM実行委員会
2/10(火)	1367回	通常例会	IM実行委員会
2/17(火)	1368回	通常例会	IM実行委員会
2/22(日)		IM&会員セミナー	(ホテル紅や)
2/24(火)		指定休日	

■ 米山奨学会功労者表彰 平林辰夫君



■ ロータリー財団ポールハリスフェロー1回目 小松賢三君



■ ロータリー財団ポールハリスフェロー2回目 高山猛英君

